

学校 教育 目標	「ともに生きる社会をつくる子どもを育てます」 ・相手の話を聞き、粘り強くやりとげられるようにします。(知) ・互いを認め合い、高め合うようにします。(徳) ・自他の生命を大切に、健やかな心と体を育みます。(体) ・よいこと悪いことを判断し、進んで行動できるようにします。(公) ・様々な人とのコミュニケーションを通して、視野を広げられるようにします。(開)				
	創立 71 周年	学校長 原田 真由美	副校長 高野 てるみ	2 学期制	一般学級：12 個別支援学級：4
学校 概要	児童生徒数： 285 人		主な関係校： 平楽中学校		

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	平楽中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
・自分づくりに関する力 小・中9年間で4つの資質・能力「自己有用感・ 学ぶ意欲・コミュニケーション能力・規範意識」の 定着を図ります。(ブロック共通) ・言語能力	平楽中学校 石川小学校 山元小学校 中村小学校	地域・社会とともに生きる子どもを育てます  ・「人とのつながりから自己有用感を高める」ことができるよう、6月の小中交流会 は、授業参観を伴うかたちで行う。事後研では、子どもたちの実態をもとに、育てたい 資質・能力を検討、共有する。 ・各学校や地域での小中交流を通して自己有用感を高めらるよう活動計画を立て て実行する。

中期 取組 目標	○「だれもが」「安心して」「豊かに」生活できる学校づくりを推進します。 ・児童理解に努め、安心できる居場所づくりと子どもの自己有用感を大切にします。 ・人と人とのつながりを基盤とした学校づくりに努めます。 ・家庭・地域・関係機関との連携を深め、開かれた学校づくりに努めます。 ・全教職員が主体的に学校経営に参画していくようにします。
----------------	--

重点取組分野	具体的取組
知 生きてはたらく知	①自ら課題や学習内容を捉えられるような学習活動を計画し、主体的に表現できる子の育成をめざす。 ②チャレンジタイム(毎週火・金)で基礎基本の定着とブックタイムで読書の習慣づけを図る。
担当 重点研究推進委員会	
徳 豊かな心	①全教職員の人権意識を高め、人権教育構想図に基づく教育活動の見直しと改善を常に行い、誰もが安心して豊かに学校生活を送ることができるようにする。 ②「アさん」を中心に据えた学級経営や「ふわふわ活動」、人権週間の取り組みの充実を図る。
担当 人権運営委員会	
体 健やかな体	①「体力向上」をめざし、児童会活動等を基盤とした「体力づくり集会」や、休み時間後のランニングを行う。 ②「一生使える健康な歯」をめざし、歯科保健教育を実施する。また、手洗いやソーシャルディスタンス、換気等の基本的感染症予防の習慣を培う。
担当 体育部・食育部・養護部	
公 開 児童指導・ 地域連携	①防犯教室、非行防止教室、サイバー犯罪防止教室等警察と連携して規範意識を高める取り組みを計画的に行う。 ②学校だよりやホームページ、懇談会などで学校の様子を積極的に発信し、学校行事などへの参加を促す。
担当 児童指導部・教務部	
いじめへの対応	①いじめ防止対策委員会を月1回定例化し、教職員のいじめへの意識を高め、いじめ認知を全教職員で共有すると同時に、再発防止に努める。 ②児童や教職員等へのアンケート、家庭訪問や個人面談を丁寧に行い、いじめの早期発見に努める。
担当 児童指導部	
人材育成・ 組織運営(働き方)	①重点研での授業研、中村特別支援学校での実地研修等、研究・研修を充実させる。②電子共有システムを有効活用し全教職員が経営参画の意識をもてるようにする。③会議精選や効率化に向けた行事等直後の反省による次年度への改善、電算化によるペーパーレス化等をさらに推進する。
担当 教務部・メンターチーム	
多文化共生	①各学年・学級ごとに外国につながるゲストティーチャーを招き、多文化理解に重点をおいた授業を行い、記録に残していく。 ②「国際理解週間」や「世界の時間」等、全校児童が多文化に触れる機会の充実を図る。
担当 多文化共生委員会	
特別支援学校 との交流	①各学年・学級ごとに特別支援学校との交流や「共同学習」を行い、記録に残していく。 ②間接的な交流でもできる「共同学習」について本校と中村特別支援学校の教職員がともに考え、具体的な取り組みを検討し、実践していく。
担当 インクルーシブ委員会	
特別支援教育	①支援を要する子や外国につながる子について「個別の教育支援計画」等を活用し、全教職員で情報を共有し、チームで生活面、学習面の両面から支援にあたる。 ②IT、国際教室、スマイル教室、学習支援等全教職員で子ども一人ひとりの支援にあたる。
担当 インクルーシブ委員会、児童指導部、国際教室担当	
担当	